

野蒜復興新聞

新野蒜市民センター完成間近

外装はほぼ完成 11月供用開始予定



▲野蒜ヶ丘に完成する新野蒜市民センターの正面付近外観(8月下旬撮影)



▲8月18日(木)野蒜まちづくり協議会役員会の様子

調整を図りながら、野蒜地域としての参加の方法を検討していきます。

専門部会活動

各専門部会は部会議を通しながら、事業の検討と活動を開始しています。

教育福祉部会は8月21日(日)にサロンを開催し、人形劇やお茶会を通して心の福祉活動を行いました。

交流・コミュニティ部会は野蒜スポーツ交流大会をのため、8月27日(土)に野蒜地区運動場の除草作業を運動場利用者等と共同で行いました。また、18日(木)には何名かの部会員の協力により、海外途上国から来日した研修員との意見交換も行いました。

新野蒜市民センター

野蒜ヶ丘に完成間近の新しい野蒜市民センターについて、現在の工事進捗として全体の9割以上が終わっているとのこと。内装も順調に工事が行われており、予定通り工事が進みます。11月に供用が開始となります。

木造の平屋建て、一部2階建てとなる建物は、会議室や調理室が整備されます。正面にはスロープが続き、隣接する観光物産交流センターと連結した構造になっています。



役員会

8月18日(木)に野蒜まちづくり協議会の役員会が開

催されました。報告事項では、野蒜ヶ丘に開店するお店の愛称選定会員会より、選定された3つの愛称「シヨッピンダラザ・森の風」「るびーのOKA」Sへオカズンハウスが報告されました。今後は、この三点から投票により愛称が決定します。

また、11月20日(日)には、高台を中心に市のイベントが予定されており、野蒜まちづくり協議会の関係



▲8月18日(木)研修員との意見交換会の様子

野 蒜 北 部 丘 陵 振 興 協 議 会

高台移転・災害公営住宅部会 合同会議

8月9日(火)に高台移転・災害公営住宅部会の合同会議が開催されました。最初に、報告事項として、各部会および委員会の検討事項について報告がありました。また、確認事項として、今年度の検討事項の確認を行い、案の通り進めていくことで了承されました。

協議事項として、市報等の配布時に窓口となる行政連絡員と、地域内のごみ集積場等の管理する環境衛生推進員の配置について、協議を行いました。行政連絡員

最後に、9月引渡しエリアの宅地引渡し式と11月末引渡しエリアの借地申請等に関する説明会開催のお知らせがありました。

▲集団移転宅地の住宅建築が急ピッチで進められています。



▶ 8月9日(火)開催の合同会議の様子



▼案内板のイメージを確認する委員の方々



宅地引渡し式および借地申請等に関する説明会開催のお知らせ

■宅地引渡し式

9月引渡しエリア

▲日時

9月4日(日)

午前8時30分

借地申請等に関する説明会

11月末引渡しエリア

▲日時

9月11日(日)

午前10時

※また、同日午後0時30分より住宅再建相談会を開催します。

▲場所

両日共に野蒜市民センター

施設環境検討委員会

8月25日(木)に施設環境検討委員会が開催されました。本委員会では、

①案内板の設置(案)

②公園の遊具の整備(案)

③街区公園内の住民植樹スペースの植樹

④集会所の名称

以上4点について協議されました。

案内板の設置(案)については、野蒜ヶ丘の全体図を基本デザインとし、野蒜駅付近、東名駅付近、中央エリアにそれぞれ設置することになりました。具体的な設置場所については、9月上旬に委員の方々が現場を見ながら検討することになりました。

公園の遊具の整備(案)に

については、複合遊具とスイング遊具の設置を基本としながら各公園の整備コンセプトでもある公園名にちなんだデザインの選定について市から提案がありました。遊具のバリエーションを増やした形で再度検討されることとなりました。

街区公園内の住民植樹スペースの植樹については、住宅地に囲まれた街区公園(木の公園、水の公園、空の公園)に愛知県豊田市から寄付される桜の苗木を植樹することとなり、樹種や本数等は委員長、副委員長に一任されました。

集会所の名称については、二丁目の集会所を『野蒜ヶ丘中央集会所』、三丁目の集会所を『野蒜ヶ丘西部集会所』という名称にすることが決定されました。

チヨウセンアサガオに注意してね!

野蒜ヶ丘にて確認されました。食べると中毒症状が発生する恐れがあります。根をゴボウや、開花前のつぼみをオクラと間違えて食べてしまうケースがあります。決して食べないようお気を付け下さい。

トゲのある実が特徴(厚生労働省より)